

令和7年度瑞穂町図書館協議会視察研修実施計画（案）

1 日 時

令和7年10月～11月

2 視察研修場所

【候補1】

小千谷市ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。（新潟県小千谷市本町1丁目13番35号）

蔵書数 約15万点

設 置 令和6年9月

特 徴 図書館機能と郷土資料館、市民活動の場や子どもの遊び場が混じり合った複合施設です。交流や創造活動の場としての側面を持ち、豪雪地域らしく、屋内広場も整備されています。会話や飲食、独自の配架（本の並び）など共通点もたくさんあるので、運用上のルールなど瑞穂町の運営に活かせるヒントが得られます。



【候補2】

塩尻市市民交流センターえんぱーく（長野県塩尻市大門一番町12番2号）

蔵書数 約44万点

設 置 平成22年7月

特 徴 住民ワークショップやと意見交換を重ねながら整備された施設で、図書館、子育て支援センター、会議室、多目的ホール、民間オフィスが同居する複合施設です。開館後15年が経過していますが、今でもなお進化を続ける図書館として全国から注目されています。瑞穂町の10年後、20年後を見据えた指針となる図書館だと言えます。



【候補3】

佐倉図書館等新町活性化複合施設夢咲くら館（千葉県佐倉市新町40番地1）

蔵書数 約11万点

設置 令和5年3月

特徴 図書館と子育て交流センター、カフェ、地域の魅力発信などの機能を持つ複合施設です。電子図書館やオーディオブックなど、瑞穂町で未導入のサービスを取り入れています。移動図書館車や市内の公園で行われるイベント出展など、アウトリーチの手法は今後の瑞穂町でも考える必要があるサービスです。



3 参加予定者

図書館協議会委員（8人）、事務局（2名）

4 交通手段

借上バス（小型）